

調律師のバイブル！ 調律「史」の大きな一里塚！

ピアノリソースセンター
042-720-3752

待望されていた、Rick Baldassin 氏の On Pitch

期待の再版が 2007 年に発刊、多くのチャートとわかりやすい英文です。

リック・バルダシンの「オン・ピッチ」はピアノ技術界の「現代の古典」だ。この本は聴覚調律で用いられる様々の基準を体系化しているばかりか、これらの基準やその基礎となる音響原理を電子調律機器使用にまで言及して論じている。

— Steve Brady,
RPT (認定ピアノ技術者), 著述家, PTG ジャーナル (北米ピアノ技術者協会誌) 元編集長

バルダシンの功績は、どんなに讃えても讃えきれない。彼によって調律の方法や理論に対する理解が深まり、調律師の間で交わされる会話がより豊かなものになった。この本の出版が調律の歴史において画期的な出来事になることは間違いない。

— Fern L. Henry, PTG 元会長

リック・バルダシンは聴覚調律及び電子調律における第一人者であり、ピアノ技術全般にわたる彼の講演は高い評価を得ています。「オン・ピッチ」は我々ピアノ技術者の必読書です。

— Larry Fin, RPT,
“The Piano Book” 著者

著者紹介

リック・バルダシンは、器楽演奏とピアノ理論の学位をプリンガムヤング大学において取得。聴覚調律の訓練を受けた後、ほどなく電子調律器の研究、開発にかかわるようになる。“オン・ピッチ”シリーズの執筆中、調律試験〔注1〕を現在実施している ETSC (調律試験委員会) での功績が認められ、PTG の会長表彰を受ける。のちに彼の調律基準が試験で採用されるようになった。その後、PTG ジャーナルの調律部門編集者として活躍。

認定ピアノ技術者 (RPT) であり、“Member of Note”〔注2〕を受賞し、ピアノテクニシャンズギルドホールにその名を刻まれている。

〔注1〕 PTG (ピアノテクニシャンズギルド=北米ピアノ調律師協会) は入会試験なく誰でも会員になることができる。協会員になった後、研鑽を積んで試験を受け、合格すると「RPT (認定されたピアノ技術者)」の資格を得るしくみになっている。ここで言う「調律試験」は、この RPT の試験の一つ。

〔注2〕 “Member of Note” : University of Utah (ユタ大学) より、ピアノ調律に功績のあった者 1 名に毎年贈られる賞